

みらい

■発行責任者／渡部 英治 ■編集責任者／三浦 茂人



No.4

主な内容

平成28年

9月議会・10月議会
12月議会 要旨報告

討議資料

南天(なんてん・メキ科ナンテン属)
「難を転じて福となす」といわれ、
厄除けや無病息災を願い、古く
から正月飾りや箸などに用いら
れ、庭先に植えられる「縁起木」
として知られています。

県民の幸せと県政発展をめざし 果敢にチャレンジ!



秋田県議会
会派みらい 代表

渡部 英治

2017年の新春を迎え、皆様
におかれましては益々ご清栄の
こととお慶び申し上げます。

さて、本年は知事選や9市町
長選をはじめ、衆院解散総選挙
も予想されることから選挙イヤー
といえます。

今こそ、秋田再生を目指し、
県政の最重要課題である人口減

対策や大転換を迎える農業問題、「若者の定住」や「子育て支援」等を盛り込んだ「あきた未来総合戦略」の推進に真正面から取り組んでいかなければなりません。

私たち「みらい」は、県議会第2会派として、県民の幸せと県政発展のため、県民ニーズに合致した県民が納得できる県政運営が図られるよう、県政課題に果敢にチャレンジする覚悟であります。

本年も、引き続きご指導、ご鞭撻を賜りますようお願いいたします。

9月議会

平成28年・第2回定例会
9月9日～10月6日

国の制度を活用した秋田の創生に向けた取組のほか、地域における医療・介護の充実を図るための事業など「第2期ふるさと秋田元気創造プラン」に基づく事業、公共事業等について計上されました。

9月補正予算の主な内容

- 秋田のインバウンド誘客促進事業 8,935万円
海外個人旅行客の誘客拡大を図るため、本県ならではのコンテンツを活かしたプロモーション等を展開する。
- 新 白神山地保全推進事業 396万円
世界遺産である白神山地を将来にわたって守り伝えるため、保全に向けた多面的な取組を推進する。
- 医療提供体制整備費補助事業 2億2,943万円
救急医療、がん診療等の特殊な医療に要する設備整備や、スプリンクラー等の整備を行う医療機関に対し助成する。

平成28年度 一般会計 補正予算
54億4,710万円
補正後の規模 **6,156億 3,368万円**

- 産地パワーアップ事業 2億7,105万円
意欲ある農業者等が高収益な作物・栽培体系への転換を図るための取組を支援する。
- がんばる中小企業応援事業 1億2,653万円
意欲を持って自社の競争力の強化を図ろうとする中小企業を「がんばる中小企業」に認定し、雇用創出を伴う設備投資に対し助成する。

9月議会 一般質問



三浦 英一 [由利本荘市]

- ◆ 今後の県政運営への想いについて
- ◆ 奥羽・羽越新幹線の整備促進について
- ◆ 県・市連携文化施設について
- ◆ スポーツ振興について
- ◆ ふるさとワーキングホリデーについて
- ◆ 県職員のテレワーク（在宅勤務）について

9月議会 総括審査質問

三浦 茂人 [秋田市]

- ◆ 県・市連携文化施設について



丸の内 くるみ [秋田市]

- ◆ 農業政策について
- ◆ 学童保育について
- ◆ 病児保育について
- ◆ 県・市連携文化施設について



佐藤 正一郎
[湯沢市雄勝郡]

- ◆ 県・市連携文化施設に関する整備計画（案）について

10月議会

平成28年・第2回定例会
10月17日～11月4日

国の補正予算に対応した農業生産基盤の強化や防災・減災対策等の公共事業のほか、国の制度を活用した秋田の創生を加速させる取組について計上されました。

10月補正予算の主な内容（11月4日追加提案）

- 新 インターンシップ促進事業 1,835万円
県内企業における大学生等のインターンシップ受け入れを促進するため、県内関係機関の連携体制を強化するとともに、受入企業の掘り起こしや受入体制の整備を行う。

平成28年度 一般会計 補正予算
194億4,391万円
補正後の規模 **6,350億 7,759万円**

- 公共事業 194億 618万円
土地改良、道路・橋りょう、河川・ダムの整備など。

12月議会

平成28年・第2回定例会
11月29日～12月22日

国の補正予算に対応した事業のほか、公共事業の発注を前倒しするための債務負担行為等について計上されました。

12月補正予算の主な内容

- 担い手確保・経営強化支援事業 … 2億4,156万円
経営の規模拡大や複合化を図るために必要な機械等を導入する担い手に対し助成する。
- 新 県・市連携文化施設整備事業 …… 1,171万円
〈 債務負担行為設定 …… 1億3,551万円 〉
県・市連携文化施設の整備に向け、平成29年度から基本設計に着手するための債務負担行為を設定するほか、基本設計に必要な調査等を実施する。
- 障害児・者施設整備補助事業 …… 7,724万円
障害者支援施設等の防犯対策強化に対し助成する。

平成28年度 一般会計 補正予算

29億 1,863万円

補正後の規模 **6,379億 9,623万円**

- 県立学校天井等落下防止対策推進事業 …… 1,874万円
児童・生徒の安全と災害時の避難所機能を確保するため、天井等落下防止対策を行う。
- 新 女性活躍職場づくり加速化事業 …… 848万円
女性の活躍を推進するため、県内企業が取り組む行動計画の策定等を支援するほか、表彰される企業の紹介など普及啓発活動を強化する。

12月議会 一般質問

東海林 洋 [湯沢市雄勝郡]

- ◆ 地熱発電と関連産業の育成について
- ◆ CLTの実用研究と生産拠点の整備について
- ◆ 県・市連携文化施設について



三浦 茂人 [秋田市]

- ◆ 県・市連携文化施設について
- ◆ 人口減少対策とイオン外旭川開発計画について

12月議会 総括審査質問

渡部 英治 [大仙市仙北郡]

- ◆ 知事の3選出馬について
- ◆ 県・市連携文化施設について



佐藤 正一郎

[湯沢市雄勝郡]

- ◆ 県・市連携文化施設について



決算 特別委員会

一般会計および特別会計の決算について審査

副委員長として委員会運営に携わりました

副委員長 三浦 茂人



総括審査質問

土谷 勝悦 [横手市]

- ◆ 秋田県農業について
- ◆ 海外への売り込み等について
- ◆ 消防団員の業務範囲について



渡部 英治の 県議会レポート

今回は、12月議会総括審査における
質疑の概要について報告します。



12月議会 総括審査

● 県・市連携文化施設について

渡部 事業の進め方に疑問を持っている。県と市の連携がよくないと思っているが、どう考えているのか。

知事 市の情報や進捗状況など議会に説明するべき点について欠けていた事は否めない。また、大きな決断については市長と直接会って情報交換しているが、事務方への情報伝達が不足していた事も反省点である。

渡部 代替案などいろいろな提言に耳を傾け検討していく姿勢が以前より薄くなっていると思うがどうか。

知事 パブコメ^(※)や市町村への説明会の開催など一定の情報提供を行い、その反応については検討を行っていると思っている。

※パブコメ…パブリックコメント (Public Comment) 意見公募手続、意見提出制度。公的な機関が規則あるいは命令などの類のものを制定しようとするときに、広く公に(=パブリック)に、意見・情報・改善案など(=コメント)を求める手続をいう。

渡部 秋田市議会において、内閣府との事前協議で年内に決まらないと事業そのものが頓挫する可能性があるとの話があったが、県の認識はどうなのか。

知事 国の交付金は完成度が高く熟度の高いものが優先されていく。国からも12月まで決定すれば、ほぼOKという感触を得ているところであり、自分達の不備は認めるが、今のタイミングを逃すと民間にも迷惑がかかることになる。

渡部 一度立ち止まり幅広の議論を行うべきではないか。その余地はないのか。

知事 今のタイミングを逃すと5年、10年先の話になってしまう。中活法や総務省の起債事業からはずれて単独事業となり、サッカー場など今度の大きな事業の財源に影響がでてくる。

● 知事の3選出馬について

渡部 3期目に向かって何をしたいのか聞かせてもらいたい。

知事 米依存からの脱却や新しい産業分野の振興は行っているが現在進行中である。例えば、枝豆日本一などその部分だけをとらえるとある程度の成果はあるが、全体を見るとまだ県民が満足するような状況には至っていないので、より確かに対策を進めなければならない。また、健康長寿日本一など、県民の皆さんがより分かり易いように、そして自ら取り組もうという雰囲気が出るようにリーダーシップを発揮していきたい。さらに、人口減少対策は著に着いたばかりなので、より確かなものにするために新しい視点での対策、県庁全体で取り組む体制づくりを実施していきたい。

渡部 秋田の将来像に対するビジョンを明確にする必要があると思うがどうか。

知事 一貫して高質な田舎というビジョンに対して、分かり易くどのように肉付けするのか、付加をするのか、そして全体像をどうするのかということ、考えていく必要がある。例えば、まだ頭の中だけの話であるが、秋田発のLCC (格安航空券) を作ることが出来ないのかというような思い切った政策も必要かと思う。

渡部 県民が共感できる秋田再生の将来像や実効性のある政策を打ち出すべきです！それを成し遂げる熱意とリーダーシップが求められているのでは！